

**住宅性能評価料金****(新築住宅性能評価)****※ 一戸建て住宅の申請料金**

床面積の合計 (A)	基本料金		住宅型式認定等 (検査回数が 2 回の場合)	
	設計評価	建設評価	設計評価	建設評価
$A \leq 200 \text{ m}^2$	35,000 円	90,500 円	18,500 円	62,000 円
$200 \text{ m}^2 < A \leq 500 \text{ m}^2$	42,500 円	124,500 円	32,000 円	81,500 円
$500 \text{ m}^2 < A$	90,500 円	198,500 円	51,500 円	120,500 円

**※ 共同住宅等の申請料金**

床面積の合計 (A)	設計評価	建設評価
$A \leq 500 \text{ m}^2$	$M \times 6,500 \text{ 円} + 32,000 \text{ 円}$	$M \times 10,000 \text{ 円} + N \times 32,000 \text{ 円}$
$500 \text{ m}^2 < A \leq 1,000 \text{ m}^2$	$M \times 6,500 \text{ 円} + 75,000 \text{ 円}$	$M \times 10,000 \text{ 円} + N \times 53,500 \text{ 円}$
$1,000 \text{ m}^2 < A \leq 2,000 \text{ m}^2$	$M \times 6,500 \text{ 円} + 108,000 \text{ 円}$	$M \times 10,000 \text{ 円} + N \times 75,000 \text{ 円}$
$2,000 \text{ m}^2 < A \leq 3,000 \text{ m}^2$	$M \times 6,500 \text{ 円} + 151,000 \text{ 円}$	$M \times 10,000 \text{ 円} + N \times 108,000 \text{ 円}$
$3,000 \text{ m}^2 < A \leq 4,000 \text{ m}^2$	$M \times 6,500 \text{ 円} + 194,500 \text{ 円}$	$M \times 10,000 \text{ 円} + N \times 140,000 \text{ 円}$
$4,000 \text{ m}^2 < A \leq 5,000 \text{ m}^2$	$M \times 6,500 \text{ 円} + 237,500 \text{ 円}$	$M \times 10,000 \text{ 円} + N \times 173,000 \text{ 円}$
$5,000 \text{ m}^2 < A$	$M \times 6,500 \text{ 円} + 432,000 \text{ 円}$	$M \times 10,000 \text{ 円} + N \times 204,500 \text{ 円}$
備 考	M : 評価を行う住戸数 N : 検査を行う回数 住宅型式認定等の設計評価は 6,500 円を 3,000 円と読み替える 住宅型式認定等の建設評価は 10,000 円を 5,000 円と読み替える	

注 1 : 紛争処理支援センター負担金は上記建設評価料金に含まれております。

注 2 : 出張費は、実費を申し受ける場合があります。

注 3 : 件数が多い場合は、別途ご相談に応じます。(割引致します。)

注 4 : 変更申請料金は、一項目につき 10,500 円とします。

注 5 : 音環境の評価を行う場合は、設計評価料金は 10% 増とします。

注 6 : 空気環境 (ホルムアルデヒド等化学物質の濃度測定 : パッシブ型による測定 5 物質の場合) の評価を行う場合は、上記建設評価料金に 103,000 円加算とします。

注 7 : 再検査等による検査回数増加分の検査手数料は 1 回につき、10,500 円とします。

注 8 : 評価書の再交付は、1 戸あたり 5,000 円とします。

注 9 : 料金はすべて消費税込みの金額です。

注 10 : 機構が効率的な審査業務を実施できると判断した時は、別途ご相談に応じます。

## （既存住宅性能評価）

### ※ 一戸建て住宅の申請料金

床面積の合計 (A)	建設評価 現況検査 (必須)	※木造の構造部分のみ 特定現況検査 (選択)
$A \leq 200 \text{ m}^2$	74,000 円	左記料金に+62,000 円
$200 \text{ m}^2 < A \leq 500 \text{ m}^2$	101,000 円	—
$500 \text{ m}^2 < A$	155,500 円	—

### ※ 共同住宅等の申請料金

床面積の合計 (A)	建設評価 現況検査 (必須)
$A \leq 500 \text{ m}^2$	129,500 円+M×16,500 円
$500 \text{ m}^2 < A \leq 1,000 \text{ m}^2$	216,000 円+M×16,500 円
$1,000 \text{ m}^2 < A \leq 2,000 \text{ m}^2$	324,000 円+M×16,500 円
$2,000 \text{ m}^2 < A \leq 3,000 \text{ m}^2$	432,000 円+M×16,500 円
$3,000 \text{ m}^2 < A \leq 4,000 \text{ m}^2$	593,500 円+M×16,500 円
$4,000 \text{ m}^2 < A \leq 5,000 \text{ m}^2$	701,500 円+M×16,500 円
$5,000 \text{ m}^2 < A$	864,000 円+M×16,500 円
備 考	M：評価を行う住戸数

注 1：紛争処理支援センター負担金は上記料金に含まれております。

注 2：出張費は実費を申し受ける場合があります。

注 3：上記料金は検査に必要な図書等がある場合です。図書等がない場合は、簡易な平面図等を作成する必要があるため、別途見積とします。必要な図書等については下表によります。

注 4：特定現況検査は、200 m<sup>2</sup>以下の木造部分を有する一戸建て住宅に限ります。

注 5：再検査等による検査回数増加分の検査手数料は 1 回につき、10,500 円とします。

注 6：評価書の再交付は、1 戸あたり 5,000 円とします。

注 7：料金はすべて消費税込みの金額です。

必要な図書等	建設住宅性能評価の完了時に用いられた図書
	住宅金融支援機構（旧住宅金融公庫）融資の際の現場検査完了時に用いられた図書
	フラット 35 の工事審査に用いられた図書
	建築確認の完了検査に用いられた図書（検査済証がある場合に限る）

## ※ 個別性能評価(選択)の申請料金

評価項目	建設評価が有る場合	図書等有る場合	図書等が無い場合
構造：1-1～1-7	31,000 円	50,000 円	—
火災：2-1～2-7	10,500 円	10,500 円	別途見積
劣化：3-1	21,000 円	21,000 円	別途見積
維持管理：4-1～4-4	10,500 円	21,000 円	別途見積
温熱：5-1～5-2	21,000 円	35,000 円	別途見積
空気環境：6-2	10,500 円	10,500 円	10,500 円
空気環境：6-3	103,000 円		
空気環境：6-4～6-5	外部分析機関の実費 + 10,500 円		
光視環境：7-1～7-2	10,500 円	10,500 円	10,500 円
高齢者等：9-1～9-2	10,500 円	10,500 円	10,500 円
防犯：10-1	10,500 円	10,500 円	10,500 円

(参考) 性能表示事項ごとに利用できる図書一覧… (評価方法基準技術解説書より一部抜粋)

評価に活用できる図書等	評価可能項目									
	構造	火災	劣化	維持管理	温熱 5-1	温熱 5-2	空気環境	光視	高齢者等	防犯
建設住宅評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フラット 35			○		○					
フラット 35S	○		○	○	○	○			○	
公庫融資			○		○					
公庫融資 (割増・基準金利)			○		○				○	
建築基準法 (確認+検済)	○	○	○				○			

注 1：個別性能評価のみの申請はできません、個別性能評価の申請には必ず現況検査（必須）と同時に申請が必要となります。

注 2：出張費は実費を申し受ける場合があります。

注 3：建設評価が有る場合とは、直近の建設住宅性能評価の図書より、評価項目の等級の内容が確認できる場合とします。

注 4：図書等有る場合とは、上記（参考）表に当てはまる場合とします。

注 5：構造の評価項目に関して、図書等が無い場合は評価しません。

注 6：再検査等による検査回数増加分の検査手数料は 1 回につき、10,500 円とします。

注 7：評価書の再交付は、1 戸あたり 5,000 円とします。

注 8：料金はすべて消費税込みの金額です。